



「社会人講話」登録企業募集のご案内

県内の高等学校等で、当該学校のOB・OGなど地元企業の若手社員が講師として、主に就職を希望している生徒等を対象に、仕事のやりがい・経験談及び後輩世代へのメッセージ等を伝え、職業意識の醸成を図り、地元企業の魅力を発信することで若い人材の県外流出を防ぎ、県内定着を促進させることを目的とした事業です。これまで参加いただいた企業様からは「高卒の採用につながった」「参加した若手社員のスキルアップにつながった」「企業PRの良い機会となった」等の声を頂いております。

実施形態については、トークセッション（座談会）形式または Zoom 等のリモート形式により行います。OB・OG 派遣型または、講師となる社会人が普段どのような仕事をしているかが伝わりやすいよう、言葉による情報だけでなく、可能な限り現場の映像や製品等の実物といった視覚情報を用いての体験型にて実施していただきます。

日時 : 学校の申込受付後、事務局より連絡致します。

参加対象者 : 主に県内の高等学校等に在籍する生徒（主に1～2年生）

他に、高等専門学校、専修学校、テクノアカデミー、特別支援学校 等

1回あたり : 1コマ50分程度。ファシリテーターが同席、全体の進行・トークセッション等を務めます。

実施方法 : 学校内開催または Zoom 等のリモート形式（学校の希望による）

企業の参加要件 : 県内に拠点のある企業

※映像については、学校に視聴環境がある場合のみとなります。「体験」に必要な準備物については、お手数ですがご準備をお願い致します。

登録申込 : キャリア支援機構 HP または下記二次元コードよりお申し込みください。

<https://career-shienkikou.com/for-company/event/public/registered-company/>

キャリア支援機構で検索→「企業の皆様へ」→「官公庁委託事業」→

「【令和6年度】新規高卒者の県内就職促進事業」→

「社会人講話企業登録」申込フォームより入力下さい。

申込後、事務局よりヒアリングの電話連絡を致します。



主催 / 福島県

受託・問合せ先 / 令和6年度 福島県 新規高卒者の県内就職促進事業 事務局

一般社団法人キャリア支援機構

〒963-0203 福島県郡山市静町 19-2 西部ファーストワンビル 2F TEL : 024-955-6675

<実施構成例>

クイズ形式		
自己紹介	5分	簡単な企業紹介含む
クイズ出題	15分	考える（生徒からの質問タイム） 発表（生徒がまとめた答えをグループごとに発表）
正解発表	10分	正解発表と解説
動画視聴	5分	事前に録画した、会社の案内
トークセッション	15分	会社概要、仕事内容、やりがい、苦労したこと、ワーク・ライフ・バランス、入社のきっかけ、生徒からの質問を中心に実施

体験型		
自己紹介	5分	簡単な企業紹介含む
体験	25分	デモンストレーションの実施 生徒の体験
動画視聴	5分	事前に録画した、会社の案内
トークセッション	15分	会社概要、仕事内容、やりがい、苦労したこと、ワーク・ライフ・バランス、入社のきっかけ、生徒からの質問を中心に実施

<OB・OG 派遣型トークテーマ例>

- ・自己紹介
- ・入社した理由と現在の仕事内容
- ・高校生と社会人との違い
- ・仕事のやりがいと大変なこと
- ・高校生のうちにやっておいた方がいいこと

<体験型実施事例>

●製造業 ～加工品当てクイズ～

生徒をグループ分けし、各グループに図面を1枚配布。

①図面について考える。

まずは、図面を見て何が書いてあるのか、数字は何を表しているのか、グループで話し合い、代表グループが発表する。それを受けて、企業講師が簡単な図面の読み方を教える。

②加工品当てクイズ

企業講師が数点の加工品を見せる。（実際に生徒に触ってもらう）数点の中から、配布図面と一致するものをグループで相談の上発表する。企業講師より、正解発表と加工品と図面について解説。

③動画上映

加工品の製作工程について、事前に撮影した動画を上映し、企業講師が解説を行う。

④企業講師への質問タイム

図面の読み方や、加工方法、会社の説明など、ファシリテーターを交えて行う。

●卸売・小売業 ～売り場づくりを考える～

生徒をグループ分けし、各グループに商品（写真も可）を渡す。

①この商品を売るためには、どのような売り場を作れば、お客さんが購入してくれるのか、考えよう。生徒は企業講師に何でも質問可。ヒントをもらわないと売り場は作れない。（商品の知識、製品であれば使い方、食品であれば味、顧客ターゲット、予算、売り場面積など）

②グループごとの発表

③実際の行った売り場の写真や動画を、スクリーンを使って視聴する。

④企業講師への質問タイム。会社の説明など、ファシリテーターを交えて行う。

●医療・福祉 ～血圧・脈拍を測定しよう～

①血圧と脈拍の測定デモンストレーション。

②体験タイム。血圧計と脈拍の測り方を体験しよう。

③実務の注意点について知ろう。

測定の本質は何だろうか？実際の患者さんに行うにはどのような声かけをしているのか、実際に見てみよう。（実演）

④企業講師への質問タイム

会社の説明や資格の取得など、ファシリテーターを交えて行う。施設内の画像や動画を視聴する。

<映像について>

学校のプロジェクター等使用が可能な場合は、パソコンをご持参頂き、動画やパワーポイント等で説明頂くことも可能です。（パソコンや、データはご持参ください）

例、業務内容を伝える映像、若手社員の活躍の様子やインタビュー、業務の1日の流れ、社内の各部署の様子とその説明、お昼休憩など業務以外の様子など。

<参加企業の声>

●社会人講話に興味を持っていただき採用につながったので大変良かった。

●情報発信の良い機会となった。また、社会人としての生活を地元の高校生に知ってもらうため社員が話をさせていただくことは、会社の地域貢献の一環になるものと思います。

●話を聞いて業界のイメージが変わった方もいると思いますし、「まずは知っていただく」ことが出来たと思います。このような機会が将来の選択肢の1つになることもあると思いますので、そういった点でも参加させていただいて良かったと感じています。

●若手社員が会社のことや自身の体験談を直接高校生にお話することで、良い経験となり社員自身のスキルアップにつながった。